



うれしいな♡

出張赤ちゃんサロン in 志免東中学校

志免町っていいね！

出張 ~赤ちゃんサロンin志免東中学校~

今年春より志免東中学校で出張赤ちゃんサロンが子育て支援課主催で開催されています。

中学校のスペースを開放して乳幼児とその家族、妊婦さんが自由に遊べるようになっています。

お昼休みには、中学校のお兄ちゃんお姉ちゃんが遊びに来たり、授業での交流もあります。

当日は身長、体重測定もでき、子育てに関する相談も支援センターの職員が対応します。

子育てに追われホッと癒される～♡

生徒 かわいさ♡
生徒 癒されます。
生徒 受験勉強の合間に癒されにきました。
生徒 将来子どもに関する仕事もいかもと思えた。

る時間もないパパママのため、お家とは違う空間でのんびりほっこりしてもらいたい、そんな思いで開設した赤ちゃんサロン。ぜひ、遊びにいらしてください！

赤ちゃんを囲んで

議会広報特別委員会



稲永隆義 小森弘美 大熊則雄 大西 勇
亀崎大介委員長 丸山真智子議長 岩下多絵副委員長 (発行責任者)

新メンバーです。
多くの皆様に読んでいただける広報を目指します。

お知らせ

お気軽に傍聴にお越しください。
6月定例会は、50名が傍聴されました。

次回の定例会は 9月6日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。
ぜひお越しください。

手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070
議会事務局は町役場4階です
メールアドレス: gikai@town.shime.lg.jp

6月定例会

- 新体制で議会はじまる 8人のフレッシュマン 2～3p
- 令和元年度 一般会計補正予算案を修正可決 学童保育設計委託料削除 4～5p
- ズバリ町政を問う 一般質問7人 10～17p
- 政務活動費 公表 19p

発行・福岡県志免町議会
編集・議会広報特別委員会 〒811-2292 福岡県糟屋郡志免町志免中央1丁目1-1
発行日・令和元年8月1日
印刷・株式会社博多印刷

令和元年 町議会が新体制でスタート!!

厚生建設常任委員会



大熊則雄 大西 勇 牛房良嗣 安河内信宏
岩下多絵(委員長) 木村俊次(副委員長)

総務文教常任委員会



丸山卓嗣 藤瀬康司 亀崎大介
古庄信一郎 末藤省三(副委員長) 稲永隆義(委員長) 小森弘美

予算常任委員会(議長を除く全員)



安河内信宏(副委員長) 古庄信一郎(委員長)

総務文教常任委員会 (7人)	・総務課・まちの魅力推進課・経営企画課・税務課・子育て支援課 ・学校教育課・社会教育課・会計課
厚生建設常任委員会 (6人)	・住民課・福祉課・健康課・生活安全課・都市整備課・上下水道課
予算常任委員会 (議長を除く全員)	・当初予算・補正予算 全般
議会運営委員会 (6人)	・議会運営に関する事・議会基本条例について
特別委員会	・志免炭鉱ばた山対策特別委員会・議会広報特別委員会



牛房良嗣副議長



丸山真智子議長

議長あいさつ

4月の選挙後、5月から町議会の新体制がスタートしました。5月10日に初議会が開催され、議長に丸山真智子、副議長は牛房良嗣議員が就任いたしました。令和元年、町制80周年という新時代への大きな場面転換の時に、これからの議会を、議員みなさんとつくっていききたいと決意しております。

目指すのは議会の3つの役割

- * 監視機能
- * 政策立案機能
- * 民意吸収機能

をしっかりと果たし、住民の方々の信頼づくりへ誠心誠意努めてまいります。

住民のみなさんと議会が多くの接点を持ち、「見える化」していくことが求められていると思っています。

地域力を引き出し、町の発展と住民の福祉の向上に取り組んでまいります。

今後も、町議会に対しましてより一層のご理解とご支援をお願いいたします。

各議員の役職一覧表 (委員長○・副委員長◎)

令和元年6月19日現在

常任委員会	役職	氏名	議会運営委員会	予算常任委員会	志免炭鉱ばた山対策特委	議会広報特別委員会	監査委員	柏屋南部消防組合議会	宇志衛生施設組合議会	北筑昇華苑組合議会	一市五町財産組合議会	自治会館組合議会	介護保険広域連合議会	後期高齢者広域連合議会	福岡地区水道企業団議会	都市計画審議	5町ブロック廃棄物	
																		【定数】
	議長	丸山真智子							○	○		○						
厚生建設	副議長	牛房良嗣	◎	○	○												○	○
総務文教	委員長	稲永隆義		○	○													
//	副委員長	末藤省三	◎	○	○													
//		亀崎大介		○	○	◎												
//		小森弘美		○	○	○												
//		藤瀬康司		○	○													
//		丸山卓嗣		○	○													
//		古庄信一郎		◎	◎													
厚生建設	委員長	岩下多絵		○	○		◎											
//	副委員長	木村俊次		○	○				○	○								
//		安河内信宏		◎	◎				○									
//		大熊則雄		○	○													
//		大西勇		○	○													

6月 補正予算 (6億1406万円)

内容 主なもの

主な歳入

幼児教育無償化実施円滑化事業費
補助金(子育て支援課)

幼児教育・保育の無償化実施にあたり、その導入にあたって必要な事務に要する経費に対する補助金。

432万円



幼児教育無償化

幼児教育無償化システム改修等事業費補助金

システム改修費等に対する補助金。

533万円

幼児教育無償化実施円滑化事業費補助金(学校教育課)

幼児教育・保育の無償化実施にあたり、その導入にあたって必要な事務に要する経費に対する補助金。

290万円

シルバー人材センター事業拡充
支援補助金

運営費の一部を助成。
シームイト敷地内に常設の店舗を設置して商品を販売する。

140万円



シルバー人材センターの焼き芋販売

格納庫建設工事

消防団第3分団格納庫の更新。

3756万円

非常用電源設備設置工事

大規模災害時に庁舎が停電した場合に備えて本庁舎と町民ふれあいセンターの2カ所に設置工事を行う。

9472万円

町民ふれあいセンターLED照明
取替工事

非常用電源稼働時の省エネ及び当該施設の老朽化による工事。

1661万円

主な歳出

プレミアム付商品券発行事業

2億600万円

消費税増税に伴う国の対応として、対象者限定のプレミアム付商品券が販売される。その取扱店舗への支払い。
※販売収入が同額あり。



プレミアム付商品券リーフレット

町道補修工事

道路の老朽化に伴う工事。

3570万円

交通安全施設工事

道路照明灯のLED化工事や水路床板の設置工事および転落防止対策工事等を実施。

2466万円



転落防止工事

中央小学校施設整備工事

デジタルテレビ設置工事。

1816万円

南小学校施設整備工事

プール改修工事。

1485万円



南小学校プールの現状

志免中学校施設整備工事

デジタルテレビ・屋外トイレ照明・フェンス設置工事。教室改修工事。

1825万円

東中学校施設整備工事

野球場防球ネット設置工事。職員室改修工事。

4042万円

条例・主な議案

専決処分の承認

(国の法律が施行され、町議会を開催する時間的余裕がなかったため)

税条例の一部改正

- ① 軽自動車税のグリーン化特例
 - ② ふるさと納税の見直し
指定対象外の団体に対して平成31年6月1日以後に支出された寄附金はふるさと納税の扱いを受けない。
 - ③ 住宅ローンの控除の拡充
消費税増税に伴い、本年10月1日から令和2年12月31日までに住宅を購入した人に限り、住宅ローン控除を3年延長する。
- 平成31年4月1日から施行

全員賛成 可決

国民健康保険税条例の一部改正

- ① 医療分に係る課税限度額を58万円から61万円に引き上げる。中間所得者層に配慮した設定となる。
 - ② 低所得者対策として5割軽減及び2割軽減の基準について被保険者の数に乘すべき金額を引き上げて軽減措置を拡充する。
- | | | |
|------|--------|-------|
| 5割軽減 | 27・5万円 | ↓28万円 |
| 2割軽減 | 50万円 | ↓51万円 |
- 平成31年4月1日から施行

全員賛成 可決

志免町総合計画基本構想の策定、議決は必要か？特別委員会を設置して審査

志免町総合計画基本構想の議決に関する条例の制定

平成23年8月1日に施行された地方自治法の改正で、基本構想の策定は個々の自治体に任されることになった。

町が行政運営を総合的かつ計画的に行うためには、行政運営全体を見据えた長期的な方針や計画が必要である。

町のめざす将来像や政策の基本的な方向性を長期的視点に立って定める基本構想は、町民の代表である議会の議決を経て、町全体の総意で策定されたものであることが裏付けられる。

公布の日から施行

全員賛成 可決

財産の取得

- ・ 消防ポンプ自動車1台
 - ・ 指名競争入札で(株)九州防災センターより2030万4000円で取得。第3分団に配備。
- ※空港環境整備助成金より812万1000円補助

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

- ① 卒園後の連携施設の確保の要件緩和及び特例の追加
 - ② 自園調理の原則の適用を猶予する期間を5年から10年に緩和
- 公布の日から施行

全員賛成 可決

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童支援員は保育士の資格を有する者などで都道府県知事が行う研修を終了した者でなければならぬと規定しているが、改正後は指定都市の長が行う研修を終了した者にも対象拡大する。

公布の日から施行

全員賛成 可決

志免町森林環境譲与税基金条例の制定

国から譲与される森林環境譲与税を、町が実施する森林の整備やその促進に関する費用に充てることを目的とした基金を設置するために条例を制定

公布の日から施行

全員賛成 可決



意見書

2019年10月の消費税増税の中止を求める意見書

提出者 末藤省三 議員

要望内容
消費税は所得の少ない人ほど負担が重く、貧困と格差を拡大する根本的な欠陥を持つ税制。今の経済状況での引き上げや、「軽減税率」もわかりにくく反対である。

反対討論

小森弘美 議員
消費税増税は、深刻な少子高齢化により、社会保障の確保ができていないとの認識のもと決断された。社会保障の安定なくしては安心して暮らしてはいけない。そのため消費税増税である。

賛成少数 否決

【賛成者】

末藤、大熊、木村

【反対者】

古庄、大西、牛房、安河内、丸山(卓)、藤瀬、小森、亀崎、岩下、稻永



牛房 良嗣 議員

中3、1人もおとすな全員合格 答弁／目標設定100%で取り組む

牛房 毎年中学を卒業していく500人全員が閣議決定の英検3級を取得合格、英語力の基礎を身につけ世界での活躍を願いながら質問に入る。
一番目は、次期中3英語力は、令和4年英検50%が閣議決定、志免町は、ひとりのおとさない全員合格を目標とする。

牛房 全員合格のためには小中は勿論、町をあげての取組が必要。
4つの提言
①小中学校先生の英語力の強化、中学英語教員は英検準1級（現在1名）小学先生英検2級（現在7名）取得へ挑戦、自信をもって教壇へ。
②小学校の英語学習大幅アップ3・4年生の外国語活動、5・6年生からは教科となり4技能の修得へ、英語についていけない子が心配。
小中一貫教育に万全を。
③幼稚園保育園児2200人希望する園への外国人講師の派遣、町主導の支援を。
④30町内会主催の小中生対象の英語教室を、夏休み、春・冬休みの期間を活用する。

町長 町内会で実践されているところもある。
講師、講師料についての支援を。

牛房 良嗣 議員 11P

- ①中3、1人もおとすな全員合格
- ②元気シニアに仕事と笑顔を

大熊 則雄 議員 12P

- ①巡回バスのルートは
- ②空き家問題について

丸山 卓嗣 議員 13P

- ①福祉巡回バスの運行改善を！

小森 弘美 議員 14P

- ①高齢者熱中症予防の声掛けを
- ②幼児教育無償化の問題点は

岩下 多絵 議員 15P

- ①健康の源は口の健康から
- ②政治へ関心up子ども議会開催

古庄信一郎 議員 16P

- ①町の将来への方向性と考え方は
- ②ふるさと納税町は政治力がない

末藤 省三 議員 17P

- ①各体育館にもエアコン設置を
- ②国民健康保険税の値上げはやめよ

ズバリ町政を問う！

会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。
詳細は会議録（HP・図書館・各公民館に置く）をご参照ください。掲載は質問順としています。

一般質問とは議員が町政全般（一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など）について、町長など執行機関の考えを議員個人として聞いたことです。
質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で1問1答で行います。
※質疑、答弁を理解するまで繰り返し方法

牛房 人生100年時代、70・80は働き盛り。
元気シニア7000人の皆さんに、仕事と豊かさを町が積極的に支援を。

相談があれば検討したい。
員の考えは理解できる。志免町の児童生徒とも大きな志・夢をもった素晴らしい子ども達。不退転の覚悟をもって頑張る。

元気シニアに仕事と笑顔を

答弁／しっかりシルバーを支援する

町長 シルバー人材センターには、補助金、仕事の提供、今後は、会員増加に注力。
健康づくり・仲間づくりをしつかり応援していく。



シルバー人材センターの作業風景

巡回バスのルートは 答弁／町内会に打診し検討している



大熊 則雄 議員

大熊 シーメイト巡回バスのルートは、公平であるか。
福祉課長 巡回バスはH16年に、シーメイトが開館して、望山荘・役場を中心に福祉施設等を巡回。それ以降、H16年より見直しをしていない。
去年、福祉課職員で巡回バスに乗って検証。福祉巡回バスが運行していない地域が3町内会あり、各町内会の民生委員に協力してもらい運行ルートを検討している。

大熊 東公園台1丁目の水路工事の箇所について、嘆願書を提出したが、その後の経緯は。
都市整備課長 H23年に嘆願書が出ているが、当時地

元の方で説明している。家と家の間にある共有水路は、移動された後にその水路敷地を交換等をするという説明をしている。
その際、工事費用は一部負担となる。

等の対策の推進に関する特別措置法第3条に、空き家等の所有者は、周辺の環境整備に悪影響を及ぼさないよう、空き家等の適切な管理に努めるものとなるように、それに基づき適切な管理を所有者の方にお願している。

空き家問題について 答弁／適切な管理をお願いしている

大熊 空き家の環境整備についてどう考えているか。

生活安全課長 補佐 所有者

生活安全課長補佐 空き家に関しては、所有者の対応が求められる。
所有者が不明で、近隣の迷惑になっているようであれば、現地調査を行い必要に応じて所有者に対し、文書等で状況報告と適正な管理を依頼しなければいけない。

大熊 空き家条例は何のためにあるか。
生活安全課長 補佐 空き家

大熊 白蟻の発生対策を検討しているのか。

生活安全課長 補佐 空き家



増えている空き家問題

福祉巡回バスの運行改善を！ 答弁／意見を聞きながら進めたい



丸山 卓嗣 議員

丸山 福祉巡回バスの運行時間帯は、現状、朝8時30分から夕方17時5分までとなっているが、運行時間帯についてどう考えているのか。

福祉課長 福祉施設の利便性を図るということで運行している。
月曜日の運休は、シーメイトの休館日に合わせている。

福祉課長 公共施設を巡回する時間帯で設定している。他の交通機関もあるのので、早朝、夜間の運行は考えていない。

丸山 バス停の利便性について、駅や銀行、スーパー、病院前への設置を検討してみているか。

福祉課長 福祉巡回バスなので、町外への運行はしていない。
また、現ルートのバス停でも利便性はあると考えている。

丸山 福祉巡回バスは、様々な観点からコミュニティバスへの転換が必要だと考える。

また今後、転換していく中でネーミングライツの導入、バス停や車両などへの広告収入、運賃、補助金など新たな財源を確保し、それぞれが少しずつ負担し、

大きな成果をうみだす形が、今後の公共サービスの在り方としてベストだと考えている。町長の考えは。

町長 現状は福祉巡回バスのサービス充実を図る事に対応したい。

町長 新たな財源確保は検討しなくてはならない。コミュニティバスについては、以前に検討した際、西鉄の区間運行の妨げにならない様という事が課題だった。今後さらに検討していきたい。

丸山 非常に前向きな回答と受け止めた。

民間企業である西鉄バスの運行と行政サービスとしての福祉巡回バス、双方の相乗効果を生むような検討の場を設け、運行改善を目指してほしい。



福祉巡回バス

高齢者熱中症予防の声掛けを 答弁／保健師が訪問し声掛けを実施



小森 弘美 議員

小森 独居老人及び在宅高齢者の熱中症予防の具体案は。
福祉課 地域では民生委員、福祉推進委員が町内会と協力して独居高齢者及び見守りが必要な方に声掛けを行っている。
福祉課も、様々なサービスを実施している。

社会教育課長 公共施設はクールシェアの空間として利用できる施設だと認識し、自由に活用してもらいたい。
小森 志免町ホームページ「早めの心がけ！熱中症予防と対処法」をベースにチラシを作成し訪問時に配布をしてみたい。
健康課長 検討したい。また、健康課としても、保健師が高齢者宅を訪問し体の状況聞き熱中症予防の声掛けを実施している。

子育て支援課長 現在でも保育士不足で定員までの受け入れができない施設がある。
小森 無償化により保育園希望が増えるかと思うが、保育士は足りているのか。



町内保育園の運動会

幼児教育無償化の問題点は
答弁／各家庭に無償化の告知を徹底
小森 幼児教育無償化に向けた準備について具体的に告知できているのか。
子育て支援課長 無償化の告知は保育園決定の際、周知している。
認可外保育施設や新規の保育希望の方は今から徹底していく。
町長 町としても、子どもたちの環境設備と待機児童がなくなるような取り組みを進めてまいりたい。

健康の源は口から 答弁／検診システムの構築今後検討



岩下 多絵 議員

岩下 人生100年時代、町民の健康への関心の指標として特定健診・がん検診の受診者数や受診率は。
健康課長 がん検診は国保加入対象者の内2049名が受診。受診率としては約3割。
住民課長 特定健診の方も毎年対象者の約3割の方が受診されている状況。

岩下 健康の源は口の健康からというが、現在日本人の成人の8割以上が何らかの歯周トラブルを抱えている状況。
健康課長 健康しめ21事業を推進している。
特にがん検診には力を入れ受診率の向上に取り組み、その他高齢化に伴う身体機能・認知機能の低下予防に取り組んでいる。
健康課長 健康しめ21事業を推進している。
最近では口腔機能の低下は呼吸器系の感染症や誤嚥性肺炎の原因になる他、咀嚼機能の低下は繊維豊富な野菜の摂取量が低下し、生活習慣病のリスクが高まる事も指摘されている。
町独自の歯科検診を取り入れてみては。

町長 周知が幅広くできていない現状の中、今後低年齢層の方も受診出来るよう

政治へ関心UP子ども議会開催 答弁／課題も多いが検討したい

岩下 若年層の政治離れが進む中、小学6年生を対象とした「子ども議会」「子ども選挙」を学校教育の一環として開催しては。
町長 大変実効性ある良いことであるが課題も多く問題もある。
他の自治体でも実際にやっている所もあるので、学校との連携を図りながら今後検討したい。

町の将来への方向性と考え方は 答弁／厳しい自治運営で合併も必要



古庄 信一郎 議員

古庄 世利町政2期目、町の課題認識は。

町長 生産人口減少高齢者対策、幼児教育待機児童解消、志免宇美線の早期完成。

古庄 町長が描く将来の町の方向性への考え方は。

町長 自治体運営は厳しい。将来的には合併が必要。

古庄 町長の公約は抽象的過ぎる。待機児童ゼロは何を持ってゼロにするのか。

町長 民間活用でゼロに。

古庄 高齢者対策で地域の支えあいを広げるとは。

町長 居場所づくり等が全町内会でできれば。

古庄 介護予防、認知症の一層の推進を図るとは。

町長 研修会を数多く実施。

古庄 実施計画の施策に町長の熱い思いが感じられない。計画を着実に遂行だけならば誰がなっても一緒。



町制80周年

一期目の成果を伺う。

町長 小中学校へのエアコン、危険な箇所、水路等への対応、志免宇美線の認可。町内への出前トーク実施。

古庄 新聞報道でも志免町は老朽化施設の更新が大きな課題と報道され、その後、宇美町の素晴らしい対応の報道にショックを受けた。私は何年も前から言い続けたのに、町長公約にもない。その程度の認識なのか。待機児童問題も触れていない。

町長 公約は人それぞれ捉え方考え方が異なる。町民の皆様は協力を得て進めた。

古庄 歳入増、歳出抑制。行政改革は一番大事な事だ。公約にも就任議会挨拶でも語られていない。

町長 予算の確保、国の補助金等も研究する。

古庄 予算編成での施策別枠配分を見直しては。

ふるさと納税町は政治力がない 答弁／言い訳は通用しない、注意する

古庄 ふるさと納税新制度で志免町は不名誉な恩恵短縮自治体に指定された。志免町は政治力なり情報収集力に欠けている。

町長 今回は色々な言い訳

その他の質問
行政と議会の情報共有について

各体育館にもエアコン設置を 答弁／しっかり検討していく



末藤 省三 議員

末藤 様々な災害があつて避難場所になった時にこの暑い体育館では対応出来ないで、この為の冷暖房の設置可能な通達が来ていると思われるが。

教育長 小中学校の体育館については災害時に避難場所となる事を考えると将来的に設置できればという思いだ。

今後は、事業債の制度を活かす事ができれば検討する。

末藤 緊急防災・減災事業債を活用できることを各自治体に周知徹底させることになっている。

副町長 防災・減災の関係で体育館、福祉施設の避難場所等に設置すれば補助金を出す内容の通達があり、生活安全課の方で自身の検証を行っている状況。

生活安全課長 エアコン設置について検証している。

小中学校の体育館は避難場所となった場合、レンタルでの設置を考えている。

福岡県とレンタル会社に協定を結んでおり協定に基づいて協力の依頼ができることを想定し、保育園・公民館等も含めて検討している。

町長 検証していく。

国民健康保険税の値上げはやめよ 答弁／3月に税率の改正を行った

末藤 国保について一般財源からの繰入が禁止されるが、どれくらいの値上げになるか。

住民課長 先の議会で国保の税率の改正が行われモデル世帯で約2万円の値上げになる。

町長 病院に行けないという事はない。

末藤 国保の滞納者が増えるのでは。

住民課長 保険税の制度改正が行われ8月の交付になるが、短期の被保険者・資格証の被保険者がどれ位になるか把握できていない。

末藤 保険証がもらえず病院にかか



国民健康保険の案内

わが町議員の 政務活動費 どう使ったか 公表します

※議会基本条例に基づき HP と議会だよりで公表いたします。

政務活動費ってなに？
 議員が自ら見識を高め、調査研究を通じて町民の福祉の充実と教育・文化の向上を目指す活動を行うための経費として月額上限2万円を交付しています。

お金が余ったらどうするの？
 残金はすべて町に返還します。

全国各地で使い方やチェック体制、透明性が問題になっているね。
 志免町議会では1円から領収書が必要で、報告書書類は議長が必要に応じて調査を行います。

平成30年度政務活動費収支一覧表

氏名	交付額	支出額							合計
		研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	公聴費	その他	
寺田 秀和	94,200				101,328				195,528
牟田口 武史	67,840			1,777	94,115				163,732
安河内 信宏				168,908	41,964		6,151		217,023
吉田 大作	55,200				203,964				259,164
助村 千代子	236,723			4,387	12,402				253,512
野上 順子	246,940								246,940
丸山 真智子	55,800				16,200	64,800			136,800
牛房 良嗣						240,494			240,494
大西 勇	120,690			72,957		21,380			215,027
古庄 信一郎	124,000			24,979		93,355			242,334
二宮 美津代	250,180								250,180
末藤 省三				550	134,302	18,629	102,255		255,736

※ 条例に基づく交付限度額は24万円です。

- ※研究研修費→研究会若しくは研修会を開催するため又は他の団体の開催する研究会若しくは研修会に参加するための経費
- ※調査旅費→調査研究活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費
- ※資料作成費→調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
- ※資料購入費→調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する費用
- ※広報費→調査研究活動、議会活動及び町の政策について住民に報告しPRする経費
- ※公聴費→住民から町政及び議員の政策に対する要望及び意見を吸収するための会議等に要する経費
- ※その他→各項目の経費以外で議員の行う調査研究活動に必要な経費

令和元年度 町村議会議長・副議長研修会

・これからの町村議会を考える・

5月28日、全国町村議会議長会主催の研修会が東京で開催され、議長が参加しました。

内容

- ①「町村議会議長の議員報酬等のあり方 最終報告」
 江藤俊昭 山梨学院大学法学部教授などから報告。
 議員のなり手不足では、原因の一つに議員報酬の低さもある。
 今後は、議員の役割と活動に重点をおいた報酬のあり方を検討する必要がある。
 前提となるのは、議会の活性化を図り、住民に身近な議会を構築することである。
- ②町村議会特別表彰の議会報告
 ・長野県喬木村議会
 ・兼業議員が議員活動できるように夜間・休日議会を開催している。



東京国際フォーラムで開催

- ・鳥取県若桜町議会 議会運営及び議会活動の自己評価を行い、公表。
 - ・京都府与謝野町議会 議会だより（広報）を充実させ、奨励賞を受賞。子ども議会や懇談会を開催。
- 志免町議会も「議会基本条例を制定」し、8年が経過。先進事例を参考に、信頼される議会を目指して活性化に努めていきます。

新任議員研修会

5月27日（月）志免町議会第1・第2委員会室において、新人議員7人と元職1人の8人が参加しました。

また、議長と副議長も同席しました。
 主な内容は、

①議会運営の概要について、主



研修会資料

【研修を受けた新人から一言】

- 町民の皆様のお役に立ちたい！
 しっかり勉強して力をつけていきます。
- 研修を受けて議員の責任の重みを実感し、身の引き締まる思いです。
- 皆様のお声を町政に届けていけるよう、
 全てに全力投球！

に議会の使命・本会議の運営・一般質問・委員会の運営について議会事務局から説明を受けました。
 ②予算の概要は、町の一般会計・特別会計について、経営企画課・住民課・上下水道課から説明を受けました。